

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2016年5月13日（当初設定日）から無期限です。
運用方針	中長期的な信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。
主要投資対象	①ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ（適格機関投資家専用）受益証券 ②ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド受益証券
運用方法	①投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界各国の債券や株式等に投資します。 ②当該投資信託は、外貨建資産について原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図るものとします。
主な投資制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託の受益証券以外の有価証券への直接投資は行いません。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。



PICTET

ピクテYENアセット・
アロケーション・ファンド
(1年決算型)
愛称：円資産プラス1年

運用報告書(全体版)

第4期

決算日：2020年5月15日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、「ピクテYENアセット・アロケーション・ファンド（1年決算型）」は、2020年5月15日に第4期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
(設定日) 2016年5月13日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 0.07915
1期(2017年5月15日)	9,895	0	△ 1.1	99.1	1,658
2期(2018年5月15日)	9,795	0	△ 1.0	99.0	1,486
3期(2019年5月15日)	10,228	0	4.4	98.7	1,188
4期(2020年5月15日)	10,301	0	0.7	99.4	847

(注1) 設定日の基準価額および純資産総額は、それぞれ当初設定価額および当初設定元本額を記載しています。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
		騰落率	
(期首) 2019年5月15日	円 10,228	% -	% 98.7
5月末	10,290	0.6	99.3
6月末	10,461	2.3	99.1
7月末	10,547	3.1	99.3
8月末	10,762	5.2	99.1
9月末	10,802	5.6	99.2
10月末	10,639	4.0	100.1
11月末	10,593	3.6	99.1
12月末	10,646	4.1	98.8
2020年1月末	10,977	7.3	100.8
2月末	10,983	7.4	99.1
3月末	10,303	0.7	88.2
4月末	10,459	2.3	98.8
(期末) 2020年5月15日	10,301	0.7	99.4

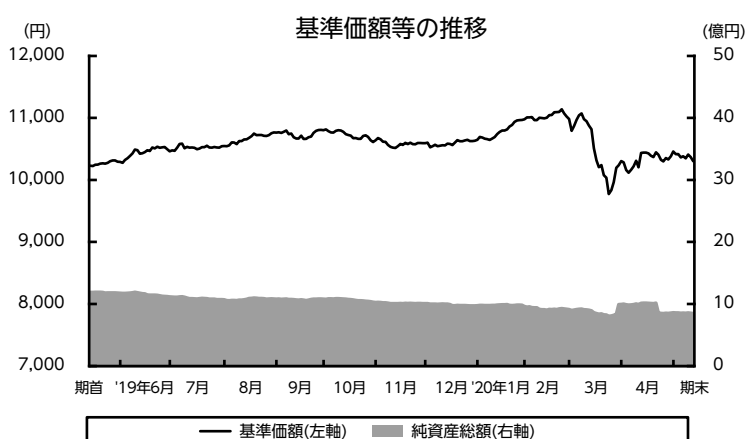
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2019年5月16日から2020年5月15日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、0.7%の上昇となりました。



○基準価額の高値・安値

期首	期中高値	期中安値	期末
19/5/15	20/2/25	20/3/24	20/5/15
10,228円	11,140円	9,774円	10,301円

◇主な変動要因

- 上昇▲ ・実質的に組入れている国債や株式からの利金・配当収入
- 上昇▲ ・実質的に組入れている国債の価格が上昇したこと
- 下落▼ ・実質的に組入れている株式の価格が下落したこと
- 下落▼ ・為替ヘッジコスト

2. 投資環境

- ・世界の国債市場は、期首から7月にかけては、米中貿易戦争の激化や英国の合意なき欧州連合（EU）離脱への警戒感などから投資家のリスク回避の姿勢が強まり、上昇（利回りは低下）しました。8月は、ドイツのGDP（国内総生産）成長率が前期比マイナスになったことや中国の経済指標が市場予想を下回ったことなどから世界的に景気減速懸念が高まり、大きく上昇（利回りは低下）しました。9月から12月にかけては、米連邦準備制度理事会（FRB）が追加金融緩和に対する慎重な姿勢を示したことや、米中通商交渉の進展期待から投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどを背景に、下落（利回りは上昇）しました。しかし、1月から3月上旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大による実体経済への悪影響が懸念されたことなどを背景に、大幅に上昇（利回り低下）しました。その後期末にかけては、新型コロナ対策のための財政支出拡大に伴う国債増発などへの懸念から一時的に下落（利回りは上昇）しましたが、FRBや欧州中央銀行（ECB）が緊急措置として国債購入の増額や流動性供給策を公表したことなどから上昇（利回りは低下）に転じました。期を通じてみれば、世界の国債市場は上昇（利回りは低下）しました。
- ・世界の株式市場は、期首から5月末までは、米トランプ大統領が対中関税の引き上げを発表し、中国も報復措置を打ち出すなど、米中通商問題の激化などが嫌気され、下落しました。6月から7月にかけては、FRBやECBの高官による緩和的な金融政策の発言が好感されたことなどから、上昇しました。8月は、米トランプ大統領による対中関税賦課の発表があり、米中貿易問題の激化への懸念などから下落しました。9月は、米中の閣僚級通商交渉再開が決定され、その進展に対する期待などから、上昇しました。その後、米中貿易交渉において部分合意がなされ、米国の対中追加関税引き上げが延期されたことや、英国の合意なきEU離脱に対する回避の期待が高まったことを背景に上昇しました。12月にかけては、米中が貿易協議について第一段階の合意に至るとの期待が高まったことや英総選挙において与党保守党が勝利したことなどを背景に上昇しました。1月後半には、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、一時株価が軟調な局面もありましたが、2月前半に、中国国内における新型コロナウイルスの感染拡大ペースに鈍化の兆しがみられたことなどから株価は持ち直す展開となりました。2月後半から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大が世界各国に広がったことで世界経済への悪影響などが意識され、大幅に下落する展開となりました。その後期末にかけては、各国政府や中央銀行による景気下支え策への期待などから上昇しました。

3. 組入状況

以下の投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界各国の債券や株式等に投資しました。

投資先ファンド	組入比率		当期騰落率
	期首	期末	
ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)	68.8%	70.3%	+4.9%
PGSF-グローバル・ユーティリティーズ・ エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド	29.8%	29.1%	-7.6%

(注)「PGSF」は「ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド」の略称です。以下同じ。騰落率は分配金を再投資したものととして計算しています。

投資先ファンドの組入状況

<ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ（適格機関投資家専用）>

世界主要国のソブリン債券を実質的な主要投資対象としてまいりました。投資にあたっては、発行体の信用格付を考慮したうえで、円インカム*が相対的に高いソブリン債券に着目し、投資を行ってまいりました。

※「円インカム」とは、円建てソブリン債券はその金利水準を指し、外貨建てソブリン債券は委託者が一定の条件で独自に算出した為替ヘッジに係るコストを控除した金利水準を指します。

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替リスクの低減を図りました。

◇国別組入比率

国名	組入比率
ノルウェー	32.8%
スペイン	31.0%
シンガポール	30.5%

◇信用格付別組入比率

信用格付	組入比率
AAA格	63.2%
AA格	—
A格	31.0%
BBB格	—
BB格	—
B格	—
CCC格以下	—
無格付	—

(注) 組入比率は当該投資先ファンドが組入れているマザーファンドにおける純資産総額に対する評価額の割合です。

<PGSF—グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド>

高配当利回りの世界の公益株を主要投資対象としてまいりました。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りました。

◇組入上位5カ国・地域

国名	組入比率
米国	65.0%
英国	6.7%
イタリア	6.5%
ドイツ	6.2%
カナダ	6.0%

◇組入上位5業種

業種名	組入比率
電力	55.0%
総合公益事業	31.9%
石油・ガス・消耗燃料	3.5%
水道	2.0%
陸運・鉄道	1.6%

(注) 組入比率は当該投資先ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

◇組入上位10銘柄

銘柄名	国名	業種名	組入比率
センブラ・エナジー	米国	総合公益事業	4.8%
ネクステラ・エナジー	米国	電力	4.7%
ドミニオン・エナジー	米国	総合公益事業	4.4%
ファーストエナジー	米国	電力	4.4%
ナショナル・グリッド	英国	総合公益事業	4.3%
イタリア電力公社	イタリア	電力	4.3%
エクセロン	米国	電力	4.0%
イベルドローラ	スペイン	電力	3.9%
エンタジー	米国	電力	3.6%
アメリカン・エレクトリック・パワー	米国	電力	3.6%

(注) 組入比率は当該投資先ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

4. 収益分配金

当期の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第4期
	自 2019年5月16日 至 2020年5月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,367

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

(1) 投資環境

世界の国債市場においては、米国では新型コロナウイルスの感染拡大による経済への影響が深刻化、失業率は急上昇し経済成長率も大幅な減速が見込まれます。これに対し財政政策とFRBによる事実上無制限の国債購入など対応策を積極化させており、景気動向と追加的な政策との綱引きとなる展開が続く見込みです。そのような中、米10年国債利回りは新型コロナウイルスの動向次第ながら、現状水準を中心に上下に変動する展開を想定しています。欧州ではユーロ圏内で相対的に経済規模が大きいイタリアやスペインなどで新型コロナウイルスの感染が深刻でした。都市封鎖は解除の方向ながら、経済への影響は当面続く見込みです。ECBの金融政策や各国の財政政策に景気下支えは期待されますが、ユーロ圏全体の財政政策の拡大には懸念点も見られます。このような環境の中、独10年国債利回りは新型コロナウイルスの動向次第ながら、現状水準から上下に大きく変動する展開を想定しています。

公益セクターの事業環境は、中長期的には世界的に電力などの需要拡大が予想されており、良好との見方には変わりありません。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による景気後退懸念を背景に今後も市場の値動きが大きくなることが想定されますが、市場の不透明感が高まるなかで株価が調整した場合には、中長期的な投資機会を提供するとみています。また、こうした環境下では、収益や配当の見通しがしっかりした公益銘柄への注目度が高まるとみられます。

(2) 投資方針

投資信託証券への投資を通じて、主に日本を含む世界各国の債券や株式等に投資します。当該投資信託は、外貨建資産について原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図るものとします。

※投資先ファンドの主な投資方針につきましては、12、15ページをご覧ください。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2019年5月16日~2020年5月15日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	10,621円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	71円 (5)	0.671% (0.044)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(64)	(0.605)	
(受託会社)	(2)	(0.022)	
(b) その他費用 (監査費用)	6 (5)	0.054 (0.051)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、目論見書、運用報告書等法定の開示書類の作成等に要する費用その他信託事務の処理等に要する諸費用
(その他)	(0)	(0.003)	
合計	77	0.725	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

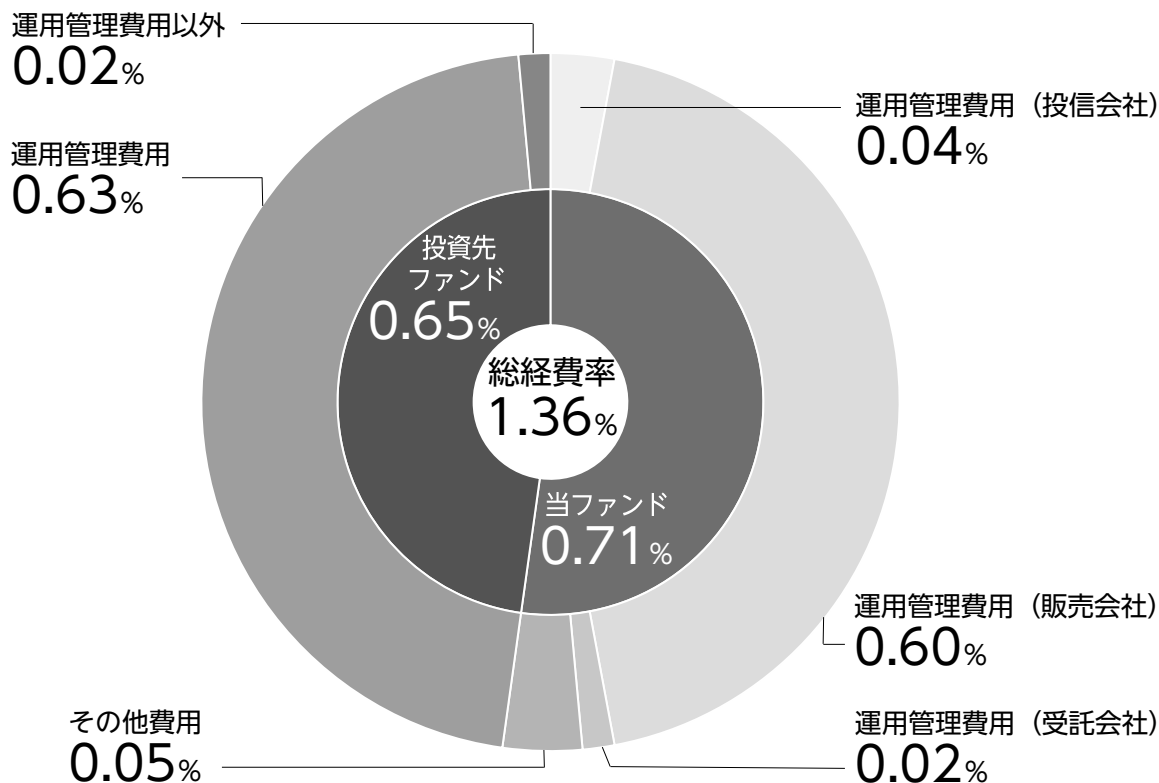
(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては後掲「組入投資信託証券の内容」に表示することとしています。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.36%です。



総経費率 (①+②+③)	1.36%
①当ファンドの費用の比率	0.71%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.63%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02%

(注1) ①の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■**当期中の売買および取引の状況**（2019年5月16日から2020年5月15日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)	□ 325,062,165	千円 286,700	□ 594,597,294	千円 525,550
外国	邦貨建 PGSF-グローバル・ユーティリティーズ・ エクイティ・カレンシー・ヘッジドファンド	43,648	213,870	55,434	289,400

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■**利害関係人との取引状況等**（2019年5月16日から2020年5月15日まで）

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■**自社設定投資信託受益証券等の状況等**（2019年5月16日から2020年5月15日まで）

該当事項はありません。

■**特定資産の価格等の調査**（2019年5月16日から2020年5月15日まで）

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2020年5月15日現在)

邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	当期末		
	□数	□数	評価額	比率
ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ (適格機関投資家専用)	□ 941,486,159	□ 671,951,030	千円 596,020	% 70.3
PGSF-グローバル・ユーティリティーズ・ エクイティ・カレンシー・ヘッジドファンド	67,365	55,579	246,993	29.1
合計	941,553,524	672,006,609	843,014	99.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) □数・評価額の単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成 (2020年5月15日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 843,014	% 98.6
コール・ローン等、その他	12,056	1.4
投資信託財産総額	855,070	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年5月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	855,070,470円
コール・ローン等	7,286,279
投資信託受益証券(評価額)	843,014,191
未収入金	4,770,000
(B)負債	7,267,494
未払金	3,760,000
未払解約金	105,937
未払信託報酬	3,143,850
未払利息	20
その他未払費用	257,687
(C)純資産総額(A-B)	847,802,976
元本	823,016,251
次期繰越損益金	24,786,725
(D)受益権総口数	823,016,251口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,301円

■損益の状況

当期(自2019年5月16日 至2020年5月15日)

項目	当期
(A)配当等収益	34,295,201円
受取配当金	34,308,975
支払利息	△ 13,774
(B)有価証券売買損益	△ 25,444,227
売買益	23,850,397
売買損	△ 49,294,624
(C)信託報酬等	△ 7,342,328
(D)当期損益金(A+B+C)	1,508,646
(E)前期繰越損益金	11,716,547
(F)追加信託差損益金	11,561,532
(配当等相当額)	(73,807,966)
(売買損益相当額)	(△ 62,246,434)
(G)計(D+E+F)	24,786,725
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	24,786,725
追加信託差損益金	11,561,532
(配当等相当額)	(73,807,966)
(売買損益相当額)	(△ 62,246,434)
分配準備積立金	121,063,786
繰越損益金	△ 107,838,593

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>
(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	1,162,202,307円
期中追加設定元本額	299,321,571円
期中一部解約元本額	638,507,627円
(注2) 1口当たり純資産額	1.0301円

- (注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 第4期計算期間末における費用控除後の配当等収益(26,952,873円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(73,807,966円)および分配準備積立金(94,110,913円)より分配対象収益は194,871,752円(10,000口当たり2,367円)ですが、当期に分配した金額はありません。

<お知らせ>

該当事項はありません。

<組入投資信託証券の内容>

「ピクテYENアセット・アロケーション・ファンド（1年決算型）」は当期末現在において「ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ（適格機関投資家専用）」（内国証券投資信託）受益証券および「ピクテ・グローバル・セクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド」（ルクセンブルグ籍外国投資信託）クラス（HP JPY）－JPY分配型受益証券を組入れております。以下は、当該組入投資信託証券の内容です。

ピクテ円インカム・セレクト・ファンドⅡ（適格機関投資家専用）

形態／表示通貨	内国証券投資信託／円建て								
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界主要国のソブリン債券を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目的として運用を行うことを基本とします。 ・投資にあたっては、発行体の信用格付を勘案したうえで、円インカム*が相対的に高いソブリン債券に着目し、ポートフォリオを構築します。 ※「円インカム」とは、円建てソブリン債券はその金利水準を指し、外貨建てソブリン債券は委託会社が一定の条件で独自に算出した為替ヘッジコストを控除した金利水準を指します。 ・外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替リスクの低減を図ります。 								
関係法人	委託会社：ピクテ投信投資顧問株式会社 受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社（再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社） 投資顧問会社（マザーファンド）：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド								
主な費用	信託報酬：純資産総額の年率0.648%（税抜0.6%） （内訳－税抜） <table border="1" data-bbox="336 848 1249 919"> <thead> <tr> <th>委託会社</th> <th>販売会社</th> <th>受託会社</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.58%</td> <td>0.001%</td> <td>0.019%</td> </tr> </tbody> </table> ※その他、信託財産に課される税金、監査費用、有価証券等の売買に係る手数料等の費用が信託財産から支払われます。			委託会社	販売会社	受託会社	0.58%	0.001%	0.019%
委託会社	販売会社	受託会社							
0.58%	0.001%	0.019%							
決算日	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）								

■組入資産の明細（2019年12月10日現在）

親投資信託残高

種類	□数	評価額
	千□	千円
ピクテ円インカム・セレクト・マザーファンド	13,375,382	17,802,633

（注）単位未満は切り捨てています。

<参考情報>

下記は、ピクテ円インカム・セレクト・マザーファンド全体（29,531,301千円）の内容です。

外国（外貨建）公社債銘柄別

銘柄名	種類	利率	償還年月日	額面金額	評価額	
					外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ)		%		千ユーロ	千ユーロ	千円
(スペイン)						
0.45% SPANISH GOVT	国債証券	0.45	2022/10/31	12,500	12,768	1,535,186
1.45% SPANISH GOVT		1.45	2027/10/31	6,800	7,413	891,308
2.35% SPANISH GOVT		2.35	2033/7/30	6,930	8,385	1,008,247
3.45% SPANISH GOVT		3.45	2066/7/30	1,230	1,942	233,492
3.8% SPANISH GOVT		3.8	2024/4/30	10,100	11,821	1,421,243
4.2% SPANISH GOVT		4.2	2037/1/31	3,150	4,816	579,107
4.85% SPANISH GOVT		4.85	2020/10/31	13,000	13,617	1,637,232
5.15% SPANISH GOVT		5.15	2044/10/31	8,120	14,998	1,803,263
5.9% SPANISH GOVT		5.9	2026/7/30	12,550	17,287	2,078,491
6% SPANISH GOVT		6.0	2029/1/31	11,510	17,290	2,078,815
小計	—	—	—	—	—	13,266,389
(デンマーク)				千デンマーククローネ	千デンマーククローネ	
0.25% DENMARK GOVT	国債証券	0.25	2020/11/15	30,000	30,273	487,092
0.5% DENMARK GOVT		0.5	2027/11/15	195,500	209,927	3,377,739
1.5% DENMARK GOVT	国債証券	1.5	2023/11/15	82,500	89,339	1,437,468
1.75% DENMARK GOVT		1.75	2025/11/15	81,500	92,486	1,488,102
3% DENMARK GOVT		3.0	2021/11/15	90,000	96,525	1,553,087
4.5% DENMARK GOVT		4.5	2039/11/15	164,400	314,464	5,059,730
小計	—	—	—	—	—	13,403,222
(シンガポール)				千シンガポールドル	千シンガポールドル	
1.75% SINGAPORE GOVT	国債証券	1.75	2022/4/1	32,200	32,344	2,584,357
2.125% SINGAPORE GOVT		2.125	2026/6/1	11,620	11,940	954,081
2.25% SINGAPORE GOVT		2.25	2036/8/1	9,130	9,564	764,210
2.625% SINGAPORE GOVT		2.625	2028/5/1	26,400	28,237	2,256,171
2.75% SINGAPORE GOVT		2.75	2046/3/1	16,780	18,917	1,511,529
3% SINGAPORE GOVT		3.0	2024/9/1	32,300	34,317	2,741,990
3.375% SINGAPORE GOVT		3.375	2033/9/1	14,180	16,733	1,337,032
小計	—	—	—	—	—	12,149,373
合計	—	—	—	—	—	38,818,984

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨てています。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第89期～第94期
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	29円 (28) (0) (1)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0) (0)
合計	30

(注1) 左記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目毎に円未満は四捨五入しています。

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド・グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

形態／表示通貨	ルクセンブルグ籍外国投資信託／円建て
主な投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主に高配当利回りの世界（新興国を含めます。）の公益株※に投資し、安定的な収益分配を行うこと、また長期的な元本の成長を目指すことを目的として運用を行います。 ※電力、ガス、水道、電話、通信、運輸、廃棄物処理、石油供給などの企業 ・上場株式への分散投資を基本とします。 ・原則として為替ヘッジを行い、為替変動の影響を抑えます。
関係法人	管 理 会 社：ピクテ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）エス・エイ 投資顧問会社：ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ 保管受託銀行：ピクテ・アンド・シー（ヨーロッパ）エス・エイ 登録・名義書換事務代行会社、管理事務代行会社、支払事務代行会社：ファンドパートナー・ソリューションズ（ヨーロッパ）エス・エイ
主な費用	管理報酬：純資産総額の年率0.35% サービス報酬：純資産総額の年率0.1% 保管受託銀行報酬：純資産総額の年率0.15% ※その他、信託財産に課される税金、弁護士への報酬、監査費用、有価証券等の売買に係る手数料等の費用が信託財産から支払われます。
決算日	毎年12月31日

■投資有価証券およびその他の純資産明細表（2019年12月31日現在）

銘柄	通貨	数量	時価(米ドル)	純資産に対する 比率(%)
公認の金融商品取引所に上場されているまたは他の規制ある市場で取引されている譲渡性のある有価証券				
株式				
オーストラリア				
APA GROUP -STAPLED SECURITIES-	AUD	224,942.00	1,792,822.87	0.38
			1,792,822.87	0.38
ブラジル				
CEMIG MINAS GERAIS PFD	BRL	276,002.00	943,116.92	0.20
ENGIE BRASIL	BRL	167,650.00	2,123,946.38	0.45
NEOENERGIA	BRL	439,800.00	2,729,732.96	0.58
SABESP	BRL	91,900.00	1,397,403.24	0.30
			7,194,199.50	1.53
カナダ				
ALGONQUIN POWER & UTILITIES	CAD	303,411.00	4,260,354.96	0.91
BCE	CAD	43,308.00	2,001,200.65	0.43
EMERA	CAD	135,031.00	5,717,041.59	1.22
ENBRIDGE	CAD	209,767.00	8,290,895.83	1.77
FORTIS INC	CAD	46,958.00	1,937,145.85	0.41
PEMBINA PIPELINE	CAD	37,041.00	1,366,003.13	0.29
TC ENERGY	CAD	60,674.00	3,202,722.92	0.69
			26,775,364.93	5.72

銘柄	通貨	数量	時価(米ドル)	純資産に対する 比率(%)
ケイマン諸島				
ENN ENERGY HOLDINGS	HKD	89,400.00	979,865.43	0.21
			979,865.43	0.21
チリ				
ENEL AMERICAS	CLP	24,397,511.00	5,406,340.50	1.16
			5,406,340.50	1.16
中国				
CHINA YANGTZE POWER 'A'	CNY	1,345,383.00	3,539,918.16	0.76
			3,539,918.16	0.76
フランス				
ELECTRICITE DE FRANCE	EUR	71,831.00	809,767.82	0.17
ENGIE	EUR	330,387.00	5,394,275.46	1.15
			6,204,043.28	1.32
ドイツ				
E.ON	EUR	669,426.00	7,144,512.17	1.53
R.W.E.	EUR	485,497.00	14,879,711.11	3.18
TELEFONICA DEUTSCHLAND HOLDING	EUR	663,785.00	1,922,076.03	0.41
			23,946,299.31	5.12
ギリシャ				
HELLENIC TELECOMMUNICATION ORGANIZATIONS	EUR	53,446.00	847,465.96	0.18
			847,465.96	0.18
香港				
CLP HOLDINGS	HKD	499,000.00	5,305,865.94	1.14
			5,305,865.94	1.14
イタリア				
ATLANTIA	EUR	393,977.00	9,227,154.09	1.98
ENEL	EUR	2,110,734.00	16,812,470.80	3.61
TERNA RETE ELETTRICA NAZIONALE	EUR	1,178,978.00	7,892,626.25	1.69
			33,932,251.14	7.28
マレーシア				
TENAGA NASIONAL	MYR	669,900.00	2,208,802.16	0.47
			2,208,802.16	0.47
オランダ				
KONINKLIJKE KPN	EUR	1,087,280.00	3,205,626.10	0.69
			3,205,626.10	0.69
ポルトガル				
EDP - ENERGIAS DE Portugal	EUR	918,354.00	3,982,646.00	0.85
			3,982,646.00	0.85
スペイン				
IBERDROLA	EUR	695,956.00	7,254,520.90	1.55
			7,254,520.90	1.55

銘柄	通貨	数量	時価(米ドル)	純資産に対する 比率(%)
イギリス				
NATIONAL GRID	GBP	1,593,699.00	19,998,654.29	4.29
SCOTTISH & SOUTHERN ENERGY	GBP	485,380.00	9,304,988.94	1.99
			29,303,643.23	6.28
アメリカ合衆国				
AES	USD	104,060.00	2,081,200.00	0.45
ALLETE	USD	12,808.00	1,030,147.44	0.22
ALLIANT ENERGY	USD	117,336.00	6,365,478.00	1.36
AMEREN CORPORATION	USD	173,339.00	13,236,166.04	2.83
AMERICAN ELECTRIC POWER	USD	189,295.00	17,803,194.75	3.82
AMERICAN WATER WORKS	USD	57,006.00	7,009,457.76	1.50
CENTERPOINT ENERGY	USD	166,643.00	4,466,032.40	0.96
CMS ENERGY	USD	229,186.00	14,305,790.12	3.06
DOMINION ENERGY	USD	204,314.00	16,739,446.02	3.58
DTE ENERGY	USD	67,540.00	8,694,424.20	1.86
DUKE ENERGY	USD	100,434.00	9,125,433.24	1.95
EDISON INTERNATIONAL	USD	178,690.00	13,280,240.80	2.84
ENTERGY	USD	135,822.00	16,196,773.50	3.47
EVERSOURCE ENERGY	USD	148,953.00	12,531,415.89	2.68
EXELON	USD	338,552.00	15,431,200.16	3.30
FIRSTENERGY	USD	242,109.00	11,718,075.60	2.51
HEALTHCARE TRUST OF AMERICA 'A'	USD	151,625.00	4,566,945.00	0.98
KINDER MORGAN 'P'	USD	102,623.00	2,165,858.42	0.46
NEXTERA ENERGY	USD	88,727.00	21,429,345.04	4.60
NISOURCE	USD	75,946.00	2,075,604.18	0.44
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GROUP	USD	219,337.00	12,839,987.98	2.75
SEMPRA ENERGY	USD	120,506.00	18,192,790.82	3.90
SOUTHERN COMPANY	USD	218,289.00	13,800,230.58	2.95
UNION PACIFIC	USD	58,978.00	10,676,787.34	2.29
VISTRA ENERGY	USD	62,457.00	1,424,644.17	0.30
WEC ENERGY GROUP	USD	108,728.00	10,006,237.84	2.14
WILLIAMS COMPANIES	USD	199,197.00	4,689,097.38	1.00
XCEL ENERGY	USD	268,064.00	16,888,032.00	3.62
			288,770,036.67	61.82
投資有価証券合計			450,649,712.08	96.46
現金預金			16,207,445.95	3.47
その他の純資産			324,742.51	0.07
純資産合計			467,181,900.54	100.00

■運用計算書および純資産変動計算書

2019年12月31日に終了した期間
(単位：米ドル)

期首現在純資産額	53,618,813.53
収益	
配当金、純額	4,381,089.45
預金利息	9,754.68
	<hr/>
	4,390,844.13
費用	
管理報酬および投資顧問報酬	626,633.75
保管報酬、銀行手数料および利息	418,729.23
管理事務費用、サービス報酬、監査費用およびその他の費用	206,269.60
年次税	23,302.33
取引費用	299,374.46
	<hr/>
	1,574,309.37
投資純利益／(損失)	2,816,534.76
実現純利益／(損失)	
－投資有価証券売却	3,085,739.45
－外国為替	294,397.39
－為替予約取引	(7,260,165.88)
実現純利益／(損失)	(1,063,494.28)
以下に係る未実現純評価利益／(損失)の変動：	
－投資有価証券	29,415,392.93
－為替予約取引	322,558.92
運用による純資産の増加	28,674,457.57
受益証券発行手取額	423,254,001.16
受益証券買戻費用	(26,408,527.31)
支払分配金	(11,738,014.73)
再評価差額	(218,829.68)
期末現在純資産額	467,181,900.54